

2025年10月31日



各 位

株式会社アドベンチャー
東京都渋谷区恵比寿 4-20-3
恵比寿ガーデンプレイスタワー4F
代表取締役社長 中村 俊一
(コード番号: 6030 東証グロース)
問合せ先 取締役 中島 照
ir@adventure-inc.co.jp

2025 年 6 月期決算短信の開示が期末後 50 日を超えたことおよび
当社子会社過年度決算修正の影響に関するお知らせ

当社は、本日 2025 年 6 月期決算短信の開示を行いました。当該開示が決算期末後 50 日を超えた理由および子会社過年度決算修正の影響につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 決算短信の開示が期末後 50 日を超えた理由および当社子会社過年度決算修正の影響

当社は、決算短信の開示にあたり、2025 年 9 月 30 日付「有価証券報告書の提出期限延長に係る承認申請書提出のお知らせ」「2025 年 6 月期有価証券報告書の提出期限延長申請に係る承認のお知らせ」にて公表しましたとおり、当社連結子会社の株式会社旅工房（証券コード：6548）（以下、「旅工房」といいます。）において雇用調整助成金等の調査、決算手続及び会計監査人による監査手続等に相応の時間を要したため、決算短信の開示が決算期末後 50 日を超えることとなりました。

2. 子会社過年度決算修正の影響

旅工房は監査手続の結果、過年度有価証券報告書等の決算修正を行いました。旅工房の会計処理の検証及び連結財務諸表に与える影響額等を精査した結果、今回旅工房で発覚した事象は全て当社が旅工房を連結子会社化する以前に発生しており、当社子連結会社化以降に発生していない事象であり、当社連結グループの損益計算書に与える影響はございませんでした。また、当社連結グループの貸借対照表に与える影響額は 1,062 百万円でしたが、2024 年 6 月期の当社連結総資産の 3.6%と、金額的重要性が乏しいことから、当社過年度の有価証券報告書等は訂正しておりません。

3. 今後の決算開示について

当社は、今回の決算短信の開示が遅延したことを厳粛に受け止め、再発防止に努めてまいります。今後の決算開示時期につきましては、体制準備を進め、決算期末後 45 日以内に開示できるよう、適切な情報開示に取り組んでまいります。

また、2025 年 6 月期の決算説明会につきましては、11 月 13 日に 2026 年 6 月期第 1 四半期の決算発

表を予定しておりますので、第 1 四半期の決算説明会とあわせて実施する予定です。決算説明会の開催日程が決まり次第、弊社 HP 等でお知らせいたします。

株主、投資家の皆様をはじめ、取引先及び関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしたことを改めて心よりお詫び申し上げます。また、皆様からの一刻も早い信頼の回復を目指して、全力で取り組んでまいります。

以上